

元気一番！ 商店街

2015.10

第37号

発行 大阪市経済戦略局産業振興部地域産業課

ga0006@city.osaka.lg.jp (ご意見・ご感想などお寄せください。)

1 はじめに

残暑厳しい折、皆様いかがお過ごしでしょうか。体調管理には十分に気を付けてください。さて、「元気一番！商店街」では、様々な活動を通じて魅力ある商店街づくりに向けて「元気な取組み」を行う商店街の情報を、どんどんお伝えしていきたいと思っております。引き続きご愛読をよろしく願います。

2 玉出本通商店街振興組合（西成区）

さて、本号では、地下鉄四つ橋線の玉出駅の北側、南海本線の岸里玉出駅（玉出口）を降りて南西に位置する「玉出本通商店街振興組合（西成区）」に伺い、商店街の取組みに加え、理事長がお勧めするお店「洋菓子 千慕里庵」取材してきました。



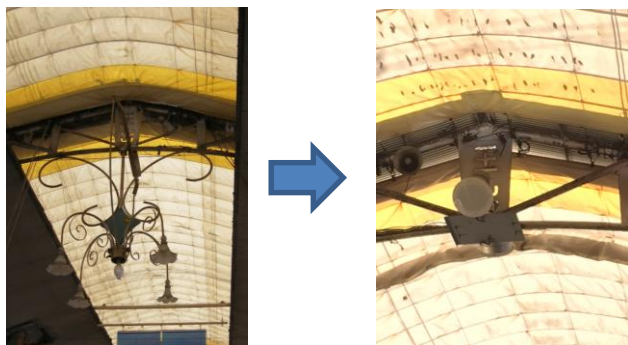
(1) 商店街活性化への取組み

昭和レトロな雰囲気が漂う玉出本通商店街は、味わい深い老舗から新しい店舗まで様々なお店が立ち並んでおり、近隣住民の買い物や憩いの場として、長く親しまれています。

また、数年前から地域と連携して商店街の活性化に取り組んできており、「敬老の日 ふれあいまつり」（9月19日（土）開催）や「ハロウィン」（10月31日（土）開催）などのイベントを開催するなど来街者に楽しんでもらえるようなイベントを年間を通して開催しています。



アーケード照明



さらにこちらの商店街のアーケード照明は、昨年9月に国の「商店街まちづくり事業補助金」を活用し、LED化を実施することで、来街者の安全・安心を図っています。

また、この照明の根本をよく見ると「玉出」と

抜き文字加工を施すなど、見えないところのデザインに“こだわり”が感じられます。

(2) 玉出本通商店街振興組合へのインタビュー

玉出本通商店街振興組合の理事長である吉田さんに、商店街の取組み等について伺いました。

「玉出本通商店街は、新鮮な食材を求める周辺地域住民のお客様で賑わっております。3年前から地域との連携が活発になり、『敬老の日 ふれあいまつり』は地域一体となってイベントを開催することで、毎年多くの来街者でにぎわっています。

また、その他の取組みでは、今年で5回目となる『ハロウィン』は小学6年生までを対象とし、参加者が年々増えており、好評を博しているほか、なにわの伝統野菜の1つである勝間南瓜（こつまなんきん）を使ったイベントも近隣の住民の皆さんに大変喜んでいただいています。このほか、商店街に設置した掲示板では、交通啓発や地域の情報も掲示しており、これからも、近隣地域への感謝の気持ちを大切に取組みを続けていきます。」とのことでした。

このほかにもたくさんの取組みをされており、とても力強い印象を受ける商店街でした。



店主の種子島さんと種子島ロール



(3) 「洋菓子 千慕里庵」

商店街の東側入り口からほど近いところに「洋菓子 千慕里庵」（昭和38年創業）があります。この地に創業され、現在の店主の種子島さんで3代目となります。

店主の種子島さんは、商店街の副理事長を務めるなど、商店街の活性化に尽力されています。ちなみに、鉄砲伝来で知られる「種子島家」の末裔^{まつえい}だそうです。

「創業当初から『人と人が出会い、つながる場のお手伝いをしたい』という理念のもと、様々なサービスを取り入れてきました。例えば、ポイントカードを作成するほか、一部の商品は地方発送も行っています。また、ミニシューやキャラクターデコレーションケーキなどはお客様から好評をいただいております。」とのこと、「西成ロール」や種子島産の素材を使った

「種子島ロール」は様々なメディアに取り上げられ、人気商品となっているようです。

「玉出本通商店街」にお越しの際は、ぜひ、こちらの商店にも足を

西成ロール



運んでみてください！



《店舗情報》

住所：玉出中1-14-9

電話：06-6661-4189